

10月は、日本中の八百万（やおよろず）の神様が、出雲の国（島根県）に集まり会議を開き、他の国には神様がいなくなってしまうことから「神無月（かなづき）」と呼ばれてきました。こんなに残暑が厳しいと、神様も集まりませんか！
 秋分の日（9月23日）前後の数日、涼しくなりましたが、その後また、残暑が残っています。沸騰した地球は冷めないのでしょうか。10月と言えば、青空の下でスポーツを楽しむ？は、昭和の時代でしょうか！（豆知識で取り上げてみました）
 10月は、お月見もありますが、「神嘗祭（かなめさい）」なる行事を知っていますか。「食べ物で神様をもてなす」宮中行事と言われていました。では、「新嘗祭（にいなめさい）」何？五穀豊穡（初穂）を祝う＝GHQの指導で、現在は、勤労感謝の日として、勤労、生産を国民互いに祝う日になっています。世の中の変化が大きく、10月1日は衣替えの日がありました。皆さん季節の変化を察知して準備していますか。現代の気候変化の中では、衣替えは死語になってきますよね。
 新型コロナウイルスワクチン臨時接種（秋開始）、インフルエンザ予防接種を行い、感染症予防対策を継続しましょう。

「自治会」からのご連絡

- ① 10月1日付で行政区内広報配布戸数の調査をしています。＝行政区運営補助金に係る報告用
- ② 牛久三中地域懇談会へ出席（9月15日）し、次の通り依頼しています。
 - 1）牛久地区市民体育祭（10月8日）への参加依頼
 - 2）牛久地区環境美化の日（11月19日）の清掃活動への参加依頼
 - 3）地域の人とふれあいを持つため区民会館を訪問（11月10日9時～11時頃まで）時に親睦を図りたいと思います。
- ③ 自治会未加入者からの消防団分担金徴収結果、42件中、20名の方々より協力頂きました。
- ④ フレイル予防教室3日間コース 場所：第2つつじが丘区民会館 10/26、12/7、1/25の木曜日 10時～12時【回覧】
 ＊元気でいきいきした毎日を続けるために、まずは「フレイル（虚弱）」にならないようにすることが大切です。
- ⑤ 第3公園の山側の垂れ木の伐採を道路整備課に依頼（9月15日）調査の上対処するとのことです。

自治会の回覧情報については、ホームページに『回覧』のタイトルで掲載しています。

【文化・スポーツ部】からのご連絡

- 牛久地区市民体育祭＝10月8日曜日です。行政区対抗戦もありますので、応援を宜しくお願いします。
 ＊場所：牛久運動広場（牛久第三中学校の前）
- つつじが丘・第2つつじが丘合同文化祭（11月12日）の準備を行っています。
 ＊出展・舞台出演等希望者は「締め切り9月30日ですので」早急に文化部へ相談願います。

【環境・会館施設部】からのご連絡

令和5年10月の区民会館（室内・屋外）の清掃、班長会議の会場設営を、次の通り予定しています。

日 時	担当地区	1地区4, 5, 6班	区民会館	ホール・事務室・洗面所
10月15日（日）9時30分まで集合	実施責任者	班長（1地区1班）	清掃	（トイレ含む）会議会場設営

●環境部門より 【第3回食用廃油回収のお知らせ】
 ◎実施日：10月10日（火）9：00～17：00の間 ＊食用廃油を各班長宅にある容器に入れて下さい。

よもやま話「四方山話」 『牛久市人口統計から見る第2つつじが丘行政区の人口構成』

9月18日は「敬老の日」でした。総務省がまとめた統計によりますと、日本の80歳以上の人口が初めて10%を超え、10人に1人が80歳以上となりました。65歳以上の高齢者が総人口に占める割合は9月15日現在の推計で**29.1%**と、前の年より0.1ポイント増え過去最高となりました。高齢化率は28.8%「65歳～74歳人口」は1,747万人、総人口に占める割合は13.9%。「75歳以上人口」は1,872万人、総人口に占める割合は14.9%で、65歳～74歳人口を上回っている。令和47（2065）年には、約2.6人に1人が65歳以上、約3.9人に1人が75歳以上だそうです。
 第2つつじが丘の状況は以下の通りです。（対比人数＝1,119人）

年齢	男性	女性	合計	比率	年齢	男性	女性	合計	比率
65才以上	262人	322人	584人	52.2%	70才以上	243人	295	538	48.1%
75才以上	195人	216人	411人	36.7%	80才以上	122人	103	225	20.1%

自治会 会員状況 (行政区)	R5年度 自治会会員数(9/1現在)	転入/入会	転出/退会	訃報	2023年 9月 1日現在				
	433 (世帯)	6	3	6	発行編集	自治会総務部			
	第2つつじが丘 令和5年 9月1日現在514世帯 男531 女588人 合計1,119人					市人口	世帯数		
	人口1,119人＝65歳以上584人(男262人、女322人)で高齢化率52.2%です。					84,142人	38,334世帯		

自治会の必要性をご理解の上、自治会維持のため「専門部」への入会をお願いします。

区民会館では、手指消毒・検温は継続です！
 コロナ・インフルエンザ等感染症対策を行って下さい！

お知らせ掲示版 【自治会寺子屋開催連絡】

「自治会寺子屋」は毎月第4火曜日午後から開催します。
 ＊「健康マージャン」は、継続して毎月開催しています。参加希望者は申込をお願いします。

頭脳スポーツとして麻雀を「ゼロギャンブル宣言」を行いプロリーグ戦「Mリーグ」の人气が高まり、子どもたちにも麻雀の広がりを見せ、教育面でも期待が！ 高齢者の健康麻雀でも「頭脳を使い、指先をお使う」ことで人气が高まっています。麻雀は「運と実力のバランス」が微妙で、運の良さと初心者が「上級者に勝つ」こともあります。麻雀を行うことで、計算が早くなり、理論的な思考力が付く！？頭を使うゲームはいろいろありますが「麻雀は運と実力のバランスゲーム？」 麻雀が強い人が、みんな学生時代に成績が良かったとはいえないので学力との相関関係はないが、麻雀の強い人は精神力が強くて麻雀から学んでいることは多くあるそうです。（プロ雀士でMリーグ公式実況を務める松崎桃氏）

寺子屋『塾長』募集「個人・グループで何がしかの発信をしたい方」是非お持ちの知識・技の披露を！




うしくみらいエコフェスタ
 が開催されます
 楽しいイベントが待っています
 ＊エコ推進のためチラシの配布はありません


**ECO
FESTA**

10.22 (SUN)
10:00-15:00
〔会場：牛久運動公園〕





防災うしく＝牛久市専用防災アプリ取得しましょう！
 牛久市の防災関連情報を1つにまとめたスマートフォン用アプリが配信されています。
 ●市からのお知らせ ●地域防災マップの確認 ●情報収集リンク集 ●災害時安否確認



Androidの方 二次元コードよりアプリを取得 ダウンロードをして利用しましょう！ iPhoneの方

【豆知識】 『スポーツの日』とは

2023年の「スポーツの日」は10月9日です。過去に、10月に「体育の日」という祝日がありました。体育の日の由来は、1964年（昭和39年）に日本で初めて開催された東京五輪を記念し、1966年（昭和41年）に「スポーツに親しみ、健康な心身をつちかう日」として制定された国民の祝日です。もともとは10月10日で、東京五輪の開会式が行われた日でした。小・中学校時代に、秋晴れの下で運動会をやった思い出のある人は多くおられると思います。では、何故『体育の日』が『スポーツの日』に名称変更されたのでしょうか！
 ＊体育の日が制定される前から、1961年（昭和36年）に公布された「スポーツ振興法」で定められた、10月の第1土曜日が「スポーツの日」でした。その後、1966年(昭和41年)に「スポーツの日」が「体育の日」に改められ、「国民の祝日」になりました。2000年（平成12年）から「ハッピーマンデー制度」が適用され、10月の第2月曜日になりました。体育の日は、2020年より「スポーツの日」に改称されました。
 特例により、2020年と2021年は東京五輪の開閉会式に合わせて3つの祝日（「海の日」、「山の日」、「スポーツの日」）が移動されたため、2020年の「スポーツの日」は開花式当日の7月24日（金）に、同様に2021年は7月23日（金）になりましたが、2022年からは10月の第2月曜日に戻りました。



1964年の東京五輪の開会日が10月10日になったのは、「晴れの特異日」だったからという説がありますが、本当でしょうか？
 「特異日」とは、ある気象状態が高い確率で表れる特定の日のことをいいます。東京五輪開催が決定した1959年（昭和34年）発行の「気象学ハンドブック」では、10月14日と11月3日が晴れの特異日にあげられていましたが、10月10日はあげられていませんでした。しかし、天候に考慮したのは事実で、気象庁の統計や専門家の意見などから、東京から台風や秋雨前線が過ぎる頃で、晴れる確率がとても高く、土曜日にあたる10月10日が選ばれたといわれています。実際にどうなったかということ、台風の影響で開会式前日まではずづいた天気となりましたが、当日は一転して快晴となりました。NHKのテレビ中継を担当した北出清五郎アナウンサーの「世界中の青空を全部東京に持ってきてしまったような、素晴らしい秋日和でございませす」は、名言として語り継がれています。
 「体育の日」（現「スポーツの日」）のころは、運動会シーズン。最近では、春に実施する学校が増えていますが、運動会は秋の風物詩のひとつで、秋の季語です。運動会は、ヨーロッパを起源として発達し、日本初の運動会も、1874年（明治7年）に東京・築地の海軍兵学寮でイギリス人英語教師の指導で行われた「競闘遊戯会」だったといわれています。「運動会」という名称は、1883年（明治16年）に東京大学で使いはじめたとされています。その後、初代文部大臣の森有礼が学校教育に兵式体操を取り入れ、その成果を発表する場として運動会が奨励されるようになり、小中学校でも行うようになりました。
 「体育の日」には、運動会をはじめ、スポーツイベント、体力測定、スポーツ施設の開放など、さまざまな催しがありました。「スポーツの日」と名称が変わってもそれは同様であり、例年10月第2月曜日は3連休なのも嬉しいところです。
 気候もよく、体を動かすにはうってつけですから、スポーツに親しみ、健康を考えるきっかけになると良いですね。